

いきかばい

No. 64

令和5年7月号

発行／(公社)周南市シルバー人材センター 山口県周南市桜木三丁目 1-3 ☎ 0834-25-6262 編集／広報等編集委員会 印刷／大村印刷



公益社団法人
周南市シルバー人材センター
定時総会

5月26日、令和5年度定時総会が行われました

表1 令和4年度会員数と事業の実績

項目	4年度	前年度	増減
会員数			
(1)全体数	1,004人	1,024人	△20人
(ア)男性	598人	595人	+3人
(イ)女性	406人	429人	△23人
※ 平均年齢は男性74.3才、女性74.9才、全体で74.6才			
請負・委託の仕事			
(1)受注額	3億7,055万円	3億7,669万円	△614万円
(2)就業延べ人数	75,758人	78,324人	△2,566人
(3)受注件数	4,261件	4,909件	△648件
派遣による仕事			
(1)契約額	9,531万円	8,574万円	+957万円
(2)就業延べ人数	16,204人	14,349人	+1,855人
全体			
(1)就業実人数	814人	810人	+4人
(2)就業率	81.0%	79.1%	+1.9%

表2 令和5年度予算の概要

項目	5年度予算	前年度決算
1. 収入合計	4億5,865万円	4億1,231万円
(1)受託事業収入 (請負による配分金、 材料費等、事務費)	4億1,512万円	3億7,055万円
(2)派遣事業等収入 (派遣事業に伴う受託収入)	1,100万円	969万円
(3)有料職業紹介収入	5万円	0
(4)人材確保育成事業収入	10万円	7万円
(5)会員の会費	264万円	225万円
(6)国、市の補助金	2,932万円	2,932万円
(7)その他収入 (受取利息、雑収益)	42万円	42万円
2. 支出合計	4億5,865万円	4億984万円
(1)事業費 (うち支払配分金)	4億4,982万円 (3億3,000万円)	4億4,000万円 (3億1,400万円)
(2)管理費 (管理運営に係る費用)	883万円	584万円
収支(差引)	±0	+247万円



ご出席いただいた来賓の皆様

一日も早くコロナ禍前の社会経済活動に戻ることが全国的な課題となっている中、周南市シニア人材センターは就業意欲のある高齢者の受け皿であることが期待されており、その役割は年々大きくなってきています。このため中期5か年計画の中間年にあたる令和5年度はこの計画の実現に向け、計画に定めた7つの重点施策の一層の推進

5年度計画 事業の推進力は 会員の確保と 就業の拡大

を図ってまいります。中でも会員の確保と就業機会の拡大はセンター事業の最重要課題であり、「夫婦会員制度」や「即日入会制度」等の周知を図るとともに、ハローワークとの連携や発注者との需給のマッチングなどにより、会員と就業機会の確保に努めます。

社会の変化に対応

近年、コロナを機に健康への関心が高まっており、ポイント制度に健康診断受診を加えるなどにより会員の健康づくりを一層推進してまいります。また、10月からインボイス制度の運用が始まることから、その円滑な導入に取り組みます。センターを取り巻く情勢は日々変化しており、こうした社会環境の変化に迅速かつ的確に対応していくため、デジタル化の推進による事務の効率化や機動的な組織の構築に努めるとともに、引き続き福利厚生充実や会員活動の活性化を推進し、地域に信頼されるセンターづくりを力強く推進してまいります。



最後に全員で安全宣言を唱和しました

3年続いたコロナによる規模縮小を乗り越え、令和5年度の定時総会は、4年ぶりに会員が一堂に会し、5月26日、出席139名、委任状528名、計667名の参加のもと、周南市文化会館で開催されました。来賓をお迎えしての総会では議案審議を始め、役員改選、ポイント表彰が行われたほか、お楽しみ抽選会やロビーでは会員の作品展示もあり、会場内外で「久しぶり！」の声が飛び交う賑やかな大会となりました。



令和5年度 定時総会

4年ぶり 会員が 一堂に会して

総会では、まず議長に渡辺勉さん(徳山)を選任。最初に、「令和5年度事業計画と収支予算書等」の報告があり、続いて「令和4年度事業と決算」、また規程の一部改正、役員改選の報告・説明があり、いずれも可決・承認されました。

4年度報告 コロナを超えて 再活性化の方向へ 転じた一年

令和5年3月末の会員数は1004人で、前年度から20人の減となりましたが、ハローワーク等との連携を深め、60歳代の方の入会が増加しました。

請負・委任と派遣事業を合わせた契約金額の合計は4億6586万円、前年度と比べて343万円、0.7%の増となり、就業実人数、就業率ともに増加。まずは目標とした「コロナ前への回復」に向け、業績は緩やかながら上昇に転じました。(P3表1参照)

安全就業・健康管理では、事故0を目指し、安全就業の徹底と交通事故防止を推進。事故発生件数もやや減少したほか、保健師資格を持つ衛生管理者の指導のもと、会員の健康管理体制の整備を進めました。県連合会主催の「シルバークエストイバル」への参加やイベントの再開は会員交流の良い機会となりました。

IT化を推進

創出では、夫婦会員制度や報酬制度を展開。即日入会制度や入会手続きの簡素化は新規会員の獲得にも繋がっており、またコロナ後の新たな需要を喚起するため、新規事業開拓にも積極的に取り組まれました。

理事長 あいさつ



大田良充理事長

コロナ前の規模で総会が開催されることをまず喜びたいと思います。皆様のご尽力のおかげで昨年度の収支は黒字でしたが、会員数は伸びず需要に比べ足りない状況が続いています。さらなる人口減少が予測される中、高齢者の活用は国の重要施策となっており、多様な分野で大きな役割を担うことが期待されています。こうした期待に応え心身ともに健康でご活躍いただくことを心より祈念いたします。

会となり、またホームページの拡充、SMS(ショート・メッセージ・サービス)の活用など福利厚生充実と会員活動の支援に努めました。これにより令和4年度は、コロナ後の社会情勢を見通しながらさまざまな事業課題に取り組み、コロナ禍を超えて再活性化の兆しが見える年となりました。



役員、来賓、事務局が揃って総会が始まりました

4年ぶりに会員が一堂に会して開かれた総会では、審議のほか会員の作品展があり、14名の方に30点の力作をお寄せいただきました。次ページに、その作品と作者のコメントを掲載しています。



「当選は・10・番の方！」溜めた発表にドキドキの抽選会

総会の日をカメラで追ってみました



展示作品を搬入いただき、皆で飾りつけ作業です



今年の1等賞はかつゆき 徳山 河野捷行さんでした。おめでとうございます



「あの人はこんな趣味があったんじゃね」と感心しながら作品を鑑賞しました



会員の皆様が次々に受付へ



総会では最高ポイント獲得者の中村涼子さんが代表して理事長より表彰を受けました。皆さんおめでとうございます。

石田邦子 今本裕美子 (敬称略)

賀来保寿 河本浩保

嶋末訓知 田村賢三

友広 勇 中村涼子

中村政義 野美一彦

原 英二 平賀志津子

藤野 満 藤原武浩

三浦清隆

役員改選がありました

今年度の総会では2年ごとに行われる役員改選があり、新任2人、再任13人、計15人の方々が理事・監事に選任されました。また総会後に開催された臨時理事会では理事長他の役職の選任があり、大田理事長、宮川副理事長、森重常務理事兼事務局長はそれぞれ再任となりました。新体制は次の通りです。

(敬称略)

理事13名、監事2名 新体制で取り組みます

- 理事長 大田 良充 (再任)
副理事長 宮川八州志 (再任)
常務理事 森重 達夫 (再任)
理事 入部 重夫 (再任)
理事 加藤 悦子 (再任)
理事 河谷 哲男 (再任)
理事 神田 宝 (再任)
理事 酒井 敏明 (再任)
理事 水津 清 (再任)
理事 友森 睦子 (再任)
理事 光清 章 (再任)
理事 村田 明 (再任)
理事 渡邊 圭子 (新任)
理事 田中 顕次 (再任)
監事 新田 敏弘 (新任)
なお今回で理事・阿部久恵、

監事・河口淳郎のお二人の方が退任となりました。

ありがとうございます。

新理事・監事の

お二人を紹介します



理事 渡邊圭子

新任理事の渡邊です。慣れないことで少々不安な心境でもありますが、単純な私は何事もプラス思考に捉え、いきいきレディースサロンなどの役でなにか一つでもお役に立つことができれと思います。皆さまの暖かいご支援やご協力をよろしくお願いいたします。



監事 新田敏弘

新監事に選任されました新田です。誠に微力ではございますが、今までの40年以上の業務経験を活かし、当センターのさらなる繁栄に向け、誠心誠意尽くして参る所存です。よろしくお願いたします。

市長祝辞



藤井律子 周南市長代理 上野貴史 産業振興部長

ここに盛大に総会が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、日頃より生きがいをもつて業務に取り組まれ地域に貢献いただいていることに心より敬意を表します。周南市は今年市制施行20周年を迎えました。この街を次の世代に繋げていくため、今後さらに誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。皆様には市勢の進展に向け、生涯現役として一層のご活躍を期待いたしております。

ポイント(功労者)表彰

この表彰制度は、総会やイベントなどの出席、新入会員や新規就業の獲得、ボランティア活動への参加など、功労者会員を表彰するもので、令和4年度の表彰者は次の方々

みんなの作品展

村田明
サギ(写真)
アイキャッチがバッチリで撮れたサギ。これからは山岳風景も撮りたい。



椋木幸子
母(短歌)
五十歳から始め一首一首大切に詠んだ短歌です。一言で言うならば、小さな自分史かな。



会場の文化会館ロビーに、多くの会員さんが作品を展示してくださいました

内山芳枝
籠(クラフト)
籠に魅せられて作りたいたいと思いはじめました。編みだすと時間のたつのも忘れて楽しいです。



加藤悦子
彩(ステンシル)
以前沖縄に住んでいた時ふれた紅型を思い出して制作した四作品の一枚です。



川口千枝子
びわ(水墨画)
友人がびわの枝を折って持ってきてくれた時、とても初々しい気がして筆を取りました。



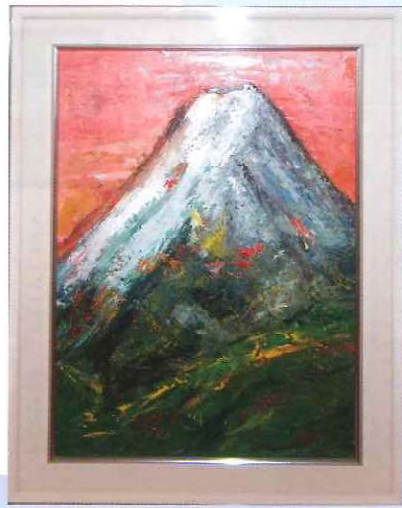
隅正高
笠戸島(水彩画)
水彩画は見たまま描くのではなく、感じ取ったものや、創造的な絵も描いて見たい。



山崎浩二
旅の思い出(水彩画)
実際の写真にはない物を書き添えたり、二度と同じ作品が作れないのが絵の面白さ。



山根悦子
マウント富士(油絵)
知り合いからの誘いに、軽い気持ちで始めました。絵筆ではなくナイフ一つで描きました。



和田静香
モリエール(石膏デッサン)
同じ教室の学生さんが描いているデッサンが素晴らしく私も、挑戦、石膏の魅力に惹かれました。



友森新一
あやめ(和紙絵)
10年前、須崎市日に展示された作品を見て、自分もやって見たいと思いました。



長野正彦
植物(鉛筆画)
20代の頃描いていた絵を再開、景色・花など200点描きました。今後水彩画に挑戦したいです。



米本豊弘
激流(油絵)
20代、先輩の勧めで始めた油絵、30年のブランクを経て60代から再び、一度は個展でもできたらなと思います。



藤井昭正
ひらの(魚拓)
祝島沖「もう帰ろう」の声が掛かって最後の一投で釣れた大物。感動も一段と上がりました。



深町和幸
三國志(篆刻)
中国文学を十年以上学んでおり読み直していた「三國志」をテーマにして制作をしました。



第1回 衛生委員会

認知機能の改善には...

6月15日に開催された今年第1回の衛生委員会で検討された今回の「健康だより」は、「認知症について知ろう! 第1弾」。老化の物忘れと認知症の物忘れの違い、認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)の特徴と改善に有効なことを取り上げました。

軽度認知障害の対策は早期であるほど効果が高いと言われており、仕事や仲間づくりができるシルバー人材センターの活動は認知機能の改善に有効です! 今後、認知症については第2弾、第3弾とシリーズ化して情報提供する予定です。

また、今年度から、センターでは健診を受けるとポイントが付くようになりました。

(詳細はP8)。

健康で安全に就業していただくため、必ず健診を受けましょう!



事務局短信

TANSHIN



人事異動



南陽支部
上田宏幸

4月から南陽支部でお世話になっております。

道の駅をこよなく愛しております。

シルバー人材センターの業務は経験のない分野ですので、至らないところも多々あり、会員のみなさまにご指導いただき、こともあると思いますが、お役にたてるよう努力して参りますので、よろしくお願ひ致します。



南陽支部
住吉泰輔

三月末で、南陽支部を退職致しました。

皆様方の役に立てるよう、務めさせていただきましたが、至らないところも多かったのではないかと思います。皆様方の活躍を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



「シルバーの会
員さんは、みなさん、お元気ですねー」。町でよく耳にする言葉です。仲間と一緒に働くことで、体を動かして健康になり、社会貢献にもなります。元氣だから働いている、収入になり、元氣だから働いている、元氣なのです。

しかし、年齢を重ねると誰もが足腰が痛くなったり、血圧が上がったり、何かしら健康上の問題が出てきます。

人生100年、生涯現役を目指すして、自分の身体の状態を良く知って、病気や事故の予防と健康の維持に努めることが何より大切です。安全に就業するために、毎年1回必ず健康診断を受けましょう！

（健診の受け方については、同封の「健診を受けましょう!!」が市広報6月号で）

今年度から、**特定健診（74歳以下）**、または**健康診査（75歳以上）**を受診した人には、10ポイント（※）が付与されること

になりました。

健診を受けたことが分かる、結果表、又は受診券、領収書等をセンターの窓口にお示しください。（提出は不要です。）

※ポイント表彰制度とは、当センターで開催する総会や地域班会議等の出席、ボランティア活動への参加等にポイントが付与される制度で、年間合計50ポイント以上の会員には、表彰状及び記念品が贈られます。

なお、健診の受診券が届いていない方、紛失された方は左記にお問い合わせください。

○国保の特定健診・市保険年金課 0834-22-8309

○後期高齢者の健康診査・県後期高齢者医療広域連合 083-921-7112

▽74歳以下
特定健診受診券



▽75歳以上
健康診査受診券



お知らせ

センターの盆休み

8月11日（金）
8月15日（火）です

親睦旅行

10月15日（日）開催
詳細は同封のチラシをご覧ください。

会員手帳の予約

令和6年度の会員手帳は予約販売とします。

令和5年8月16日までに最寄りのセンターにお申し込みください。

編集後記

コロナからの制約も解除され、当センターの総会も4年ぶりに周南市文化会館にて開催されました。

コロナ禍前の様に、いきがいを
を持って生き活きと元気に働き、活動できることは、何よりも嬉しいことです。

次回は、親睦旅行や同好会活動、ボランティア活動で一緒にできれば幸いです。